

あそびばがー を訪ねてきました



ゴールデンウィークの6日間で約 2300 人が利用した室内遊び場「あそびばがー」。
利用者や担当者に話を聞き、その魅力や今後の課題取材しました。

4月にイオンタウン釜石内にオープンした室内遊び場「あそびばがー」を訪れ、利用者や市担当者から話を聞きました。

利用者からは、「雨の日でも遊べる」「無料で利用できる」「買い物のついでに立ち寄れる」と好評でした。三重県四日市市から帰省した親子は「近くにも遊び場はあるが、これほど広い施設はない」と話していました。また、大槌町のお母さんは、山林火災で煙のため外遊びができなかつ

た経験を振り返り、「こうした施設があるのは助かる」と話していました。

一方で、「見守りや声かけをするスタッフがいると安心」という意見もありました。市では、子育て世代の交流の場としての活用も目指しており、今後は子育て相談会や読み聞かせ会なども検討しています。利用者の声を生かしながら、より安心して利用できる施設づくりが期待されます。

ここ最近で屋内・室内の遊び場が議題になった例

年度	内容	種別
令和5年	「公園遊具の老朽化」「遊び場不足」が議論される	子ども・子育て会議
令和6年	「雨の日でも遊べる室内施設が欲しい」「屋内アスレチックが欲しい」という要望が多数	子ども・子育て支援事業計画アンケート
令和7年	「室内の遊び場整備事業」が正式議題となる 整備費 3300 万円、運営費約 460 万円の説明が行われる	子ども・子育て会議
令和7年	こども園の子育て支援センター事業について	3月定例会
令和7年	室内の遊び場整備事業を計上	3月定例会
令和7年	室内の遊び場を議論	6月定例会
令和7年	室内の遊び場を議論	9月定例会
令和8年	「釜石市室内の遊び場条例」が提案・可決	3月定例会